



廣崎 誠治 議員

議会発言を守らないのか

坪根町長 非常事態になれば考えていく

大池公園事業第2段階(高速道路連結・ゲストハウス建設など)高速道路の連結については今後も行わないのか。
永野開発交流推進課長 高速道路との連結については過去の一般質問答弁、または町政懇談会などで説明したように、現時点では考えていない。しかし6月の荒牧議員の質問に答えたように、高速道路の交通量の増加、国道10号線の交通量の減少などの交通事情の変化、また大平楽、道の駅しんよしとみの売り上げの低下などを考慮して、皆さんがぜひ連結してほしい、必要だということになれば再考したいと考える。



大池公園

道の駅店舗「ピッツェリアフィエロ」の効果は

設置目的及びその成果は。
堀企画情報課長 道の駅の販売実績、来客数がともに減少し、赤字が続いていた経営改善策の一つとして、食への関心を高めることにより道の駅を訪れる方の満足度を高め、その相乗効果により道の駅の

上毛町平和祈念事業概要は

この事業の目的は。
永野課長 この事業は、広島、長崎の被爆樹木を爆心地の中間点である本町に植樹することで、町民はもとより、多くの人に平和の大切さを知ってもらうことを目的としている。

核兵器禁止条約の調印を日本はしていない。広島・長崎市長の気持ちを酌んで国に対して意見書を出す気はないのか。
岡崎総務課長 国の専権事項ですので上毛町がどうこう言う部分ではないと考える。

坪根町長 時代は日々変わり変わるものですし、10号線交通量がここまで落ちて商売が立ち行かないということになる非常事態になれば、そういったことも考えていかなければならないと思う。
坪根町長 過去の議会で大池公園整備について、過疎化対策、観光対策として、商業施設の誘致を行っていくと答えているが具体的にはどうするのか。経済効果はどれくらいと見込んでいるのか。
永野課長 大池公園の整備は、公園エリアを新たな町の顔と位置づけ、町内外からの誘客促進と観光振興、地域の活性化と新たな観光拠点づくりを目的とした施設整備を、現在、推進している。
坪根町長 道の駅の売り上げなどが上がったのか。
堀課長 道の駅の売り上げなどに直接は反映していないが、フィエロに来店したお客様は、28年度、29年度で、2万5000人あり、道の駅にそれだけの方が新たに訪れたということで、相乗効果は表れていると判断している。
坪根町長 高速道路の開通により10号線の交通量が年々減っている中、他の競合店は売り上げが、のきなみ下がっているが、下がり方が止まっていると判断している、地元農産物をフィエロに活用しているの貢献できていると考える。
坪根町長 物産館の売り上げ増加を目的で作ったコンテナハウスは失敗ではないか。
坪根町長 高速道路の開通により10号線の交通量が年々減っている中、他の競合店は売り上げが、のきなみ下がっているが、下がり方が止まっていると判断している、地元農産物をフィエロに活用しているの貢献できていると考える。

中間点だから、なぜこの事業を行わなくてはならないのか。
永野課長 広島東南口タワー1クラブから話があり、被爆された地域ではない所から平和の大切さを発信してもらうことが一番重要だという思いを受け実施していきたい。
坪根町長 植樹場所が、なぜ大池公園開発第3段階(人道橋設置)の予定場所なのか、牛頭天王公園でも良いのでは。
永野課長 先方からの要望は被爆樹木を植樹する十分なスペースがあり、幅広い世代が集う公園などということと大池公園を新しい上毛町の顔という位置づけで開発しているの将来性を考えて、選定した。
坪根町長 第3段階の橋の設置理由には利用しないと明言できるか。
永野課長 人道橋については、再三言っているように、第2段階の進捗状況を踏まえ、事業費及び必要性などを検証しながら実施するかどうか検討をするということと整備方針が決定している。

岩花 寛之 議員

し尿処理場更新の方向性は

坪根町長 十分に話を詰めた上で決定



一部事務組合において豊前市の試算が提出されたが所感や上毛町としての考察は。
垂水(勇) 住民課長 町としては、3市町の10年後、20年後のし尿処理割合を推計した場合にどうなるかを算出して、現在検討をしている。
坪根町長 吉富町では公共下水を進めており、将来的な経費が流動的な部分があると認識しており、十分に精査しながら決定したい。
坪根町長 吉富町と歩調を合わせ更新計画を行うと発言があったが、今もその考えに変わりはないか。
坪根町長 吉富町では公共下水を進めており、将来的な経費が流動的な部分があると認識しており、十分に精査しながら決定したい。
坪根町長 吉富町では公共下水を進めており、将来的な経費が流動的な部分があると認識しており、十分に精査しながら決定したい。
坪根町長 吉富町では公共下水を進めており、将来的な経費が流動的な部分があると認識しており、十分に精査しながら決定したい。

も調査中であり、豊前市からは交付税措置に間に合うために加入するかしないかの判断は求められてはいない。
坪根町長 十分な精査が必要である。決定時期は検討している。
坪根町長 豊前市からは吉富町、上毛町が加入しなくても今の計画を進めると聞いている。
坪根町長 一部事務組合に照会し、一部事務組合から豊前市に問い合わせを行いたい。
坪根町長 現在の周防苑の処理費用は年間5400万円ほどだが、試算では7800万円と、2400万円増加の試算になっている。壊れた場合のセーフティネットをきちんとしておけば、なるべく周防苑の処理を続けたほうが良いと思うが課長の所感。
垂水(勇) 課長 いつ壊れてもおか

しくない施設だと認識しており、きちんと対応できる形を早急に検討し、案として持つ必要がある。
坪根町長 現在のし尿処理組合からの脱退する可能性があるというところだと思ふ。その時、豊前市と上毛町の負担割合は増えるという事か。
垂水(勇) 課長 試算では現在豊前市が64.8%、吉富町が13.6%、上毛町が21.6%だが、2038年には、豊前市が69.8%、吉富町が15%、上毛町が28.7%と推計している。
坪根町長 下水道を推進する吉富町と上毛町では立場が違うが、上毛町としてどの処理方法が良いか、予算をつけ検討するべきだと思ふが。
坪根町長 一部事務組合の中でしっかり議論をすべきだと思ふ。豊前市は明確な目標があるから上毛町と吉富町に来てほしいというような依頼があり、我々はその辺の明確な目標というものを持っていないためにこうした事態になっている。もう少し精査



周防苑

させてもらいたい。
坪根町長 一部事務組合が判断を遅らす原因だと思ふ。豊前市と組合をつくる場合、小さな組織が不利益をこうむることにならないよう、慎重に判断してもらいたい。組合のスタンスというところを町長はどう考えるか。
坪根町長 三者三様、それぞれ諸般の事情があると思ふ。組合議員の構成比率など、吉富町が抜けた時のことも含め十分に詰めた話をして決定してもらいたい。